



やなせたかし・千尋兄弟が 生きた時代の「喜び」と「涙」

講師 門田 隆将 (かどた りゅうしょう) 氏
(ジャーナリスト・ノンフィクション作家)

○講師プロフィール

本名・門脇 護 (かどわき まもる)。1958 (昭和33) 年、高知県安芸市生まれ。安芸第一小学校、土佐中学・高校を経て、中央大学法学部へ。大学卒業と同時に、新潮社に入社。週刊新潮編集部の記者、デスク、次長、副部長を経て、2008年4月に独立。デスク時代の18年間に、800本近い特集記事を取材執筆した。現在、ノンフィクション作家として、歴史、事件、司法、スポーツなど幅広い分野で活躍している。『この命、義に捧ぐ 台湾を救った陸軍中将根本博の奇跡』(角川文庫)で第19回山本七平賞受賞。“毅然と生きた日本人”をテーマに、すでに30冊を超えるノンフィクション作品を生み出している。



○主な著書

- ・『吉田昌郎と福島フィフティ』(PHP 研究所、2015年)
- ・『「吉田調書」を読み解く一朝日誤報事件と現場の真実』(PHP 研究所、2014年)
- ・『慟哭の海峡』(角川書店、2014年)
- ・『記者たちは海に向かった一津波と放射能と福島民友新聞』(角川書店、2014年)
- ・『狼の牙を折れ 史上最大の爆破テロに挑んだ警視庁公安部』(小学館、2013年)
- ・『尾根のかなたに 父と息子の日航機墜落事故』(小学館文庫、2012年)
- ・『太平洋戦争 最後の証言(第一部 零戦・特攻編)』(小学館、2011年)
- ・『蒼海に消ゆ-祖国アメリカへ特攻した海軍少尉「松藤大治」の生涯』(集英社、2011年)
- ・『康子十九歳 戦渦の日記』(文春文庫、2011年)
- ・『あの一瞬 アスリートはなぜ「奇跡」を起こすのか』(新潮社、2010年)
- ・『この命、義に捧ぐ-台湾を救った陸軍中将根本博の奇跡』(集英社、2010年)
- ・『なぜ君は絶望と闘えたのか-本村洋の3300日』(新潮文庫、2010年)

日 時： 平成27年9月5日(土) 9:50~11:50
場 所： 高知県民文化ホール(オレンジホール、保護者・一般は2階席)
申込み・お問い合わせ： 保護者・一般の方でご参加を希望される方は、下記に申込み下さい。
座席数に限りがありますので、先着順に受け付けします。
高知追手前高等学校(担当：山田) TEL 088-873-6141